

リスク インテリジェンス マップ™ (概要版)

デロイトのリスク インテリジェンス マップは企業が抱える一般的なリスクを階層構造で示したマップで、リスクインテリジェンスな企業になるための有用なガイドです。ここでは、そのうち第3階層までを示した概要版をご紹介します。リスク インテリジェンス マップは、すべての組織で利用できるもので、リスクを幅広い視点で考え、リスクに関する能力を高める助けとなります。

例えば、①リスク識別、優先順位および測定を含むリスクマネジメントトピックに関する議論の促進、②部門間のリスクマネジメントの連携の促進、③リスクマネジメントの取組みの重複の識別、④コンプライアンスとリスクマネジメントの効率化に関する議論の促進、⑤統合的な対応を必要とするリスク事象の識別などにご活用いただけます。

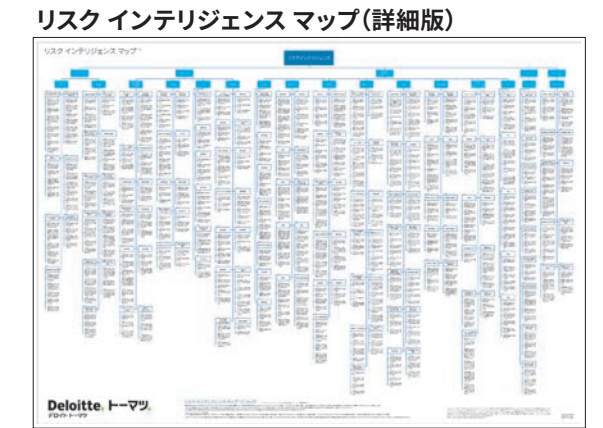
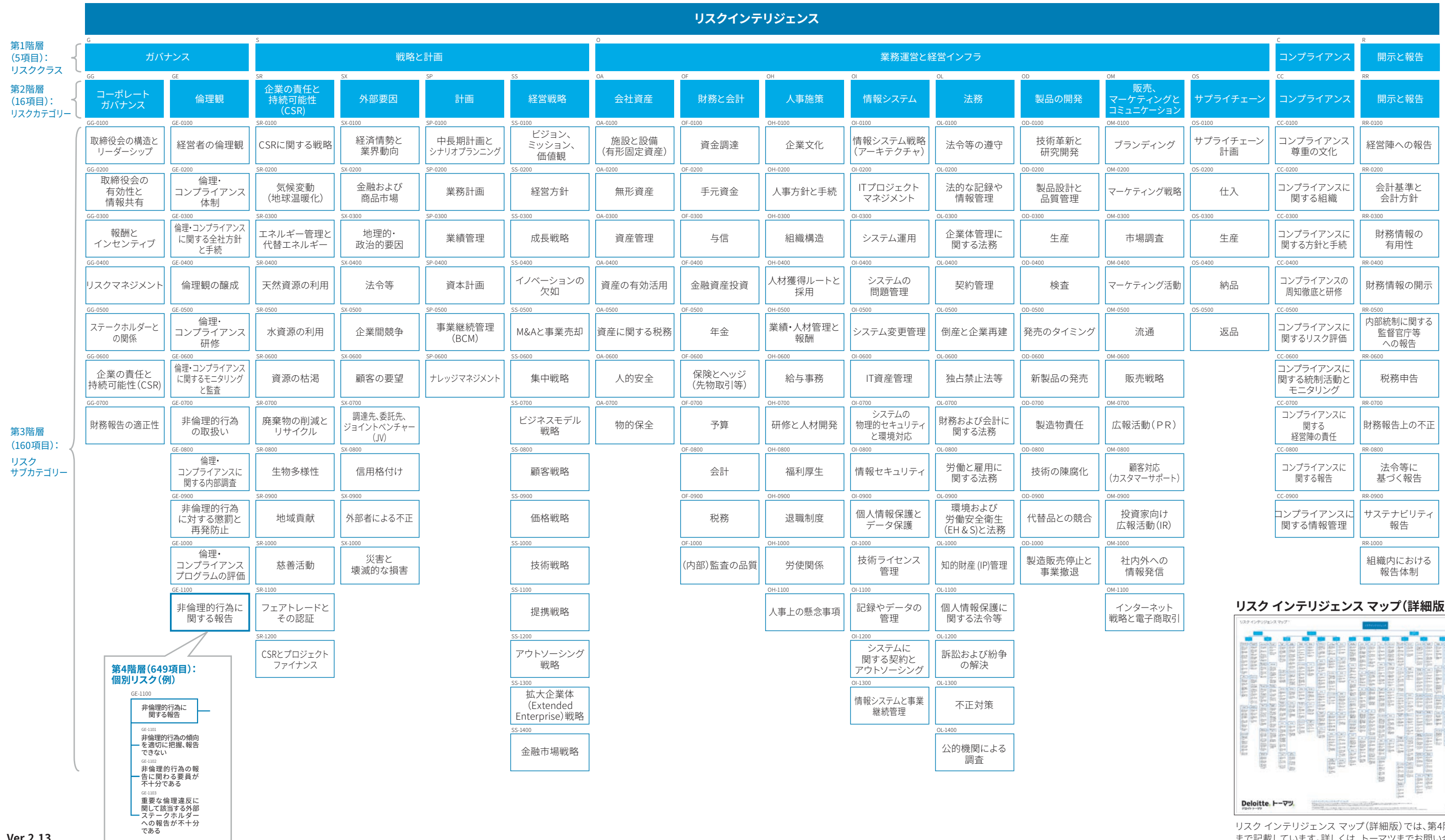
リスク インテリジェンス マップは、監督官庁の規制や地理的状況およびその他ビジネスに影響を与える企業個別のリスクに基づいてカスタマイズすることも可能です。

リスク インテリジェンス マップの詳細版や、カスタマイズについてはトーマツにお問い合わせください。

※リスク インテリジェンス マップは有限責任監査法人トーマツの登録商標です。

リスク インテリジェンス マップの特徴

- ・マップ上でリスクを可視化することで、一覧で全体像を把握できます。
- ・ビジネス活動や業務に沿ってリスクの把握を行うことで、改善活動の業務への落とし込みが容易になります。



リスク インテリジェンス マップ (詳細版) では、第4階層の個別リスクまで記載しています。詳しくは、トーマツまでお問い合わせください。